

Cisco スマートなか管理されたスイッチのセキュリティを強化する設定 ユーザアカウント

目標

ユーザアカウントは必要デバイスの Webベース ユーティリティにアクセスするために承認されるようにです。それはアクセス権を得るためにユーザのユーザ名 および パスワードが含まれています。管理される Cisco のユーザアカウントを設定してですスイッチ Webベース ユーティリティによって可能性のある切り替えて下さい。これは次のいずれかをしたいと思う場合必要です:

- 複数のユーザをスイッチの Webベース ユーティリティおよび Command Line Interface (CLI) への同時にアクセス権を得ることを許可して下さい。
- 不正アクセスを防ぐために追加ユーザ向けのスイッチのユーザ名 および パスワードを設定して下さい。
- 既存のユーザのパスワードを修正するか、または編集して下さい。
- 高められた セキュリティのための特定のユーザのアクセスのレベルを修正するか、または編集して下さい。

この技術情報は Cisco によって管理されるスイッチのユーザアカウントを設定する方法を示すことを向けます。

適当なデバイス

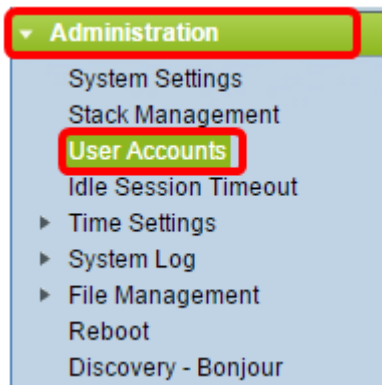
- Sx300 シリーズ
- Sx250 シリーズ
- Sx350 シリーズ
- SG350X シリーズ
- Sx550X シリーズ

[Software Version]

- 1.4.5.02 - Sx300 および Sx500 シリーズ
- 2.2.0.66 - Sx250、Sx350、SG350X、Sx550X シリーズ

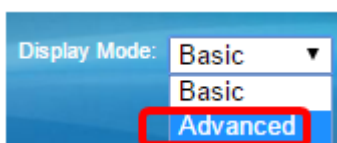
設定 ユーザアカウント

ステップ 1.スイッチの Webベース ユーティリティへのログインは > ユーザアカウント 『管理』 を選択し。

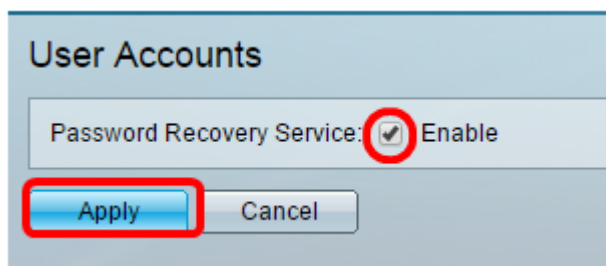


呼び出します。ページの右上一部で、表示モードドロップダウンリストから『Advanced』を選択して下さい。

注: Sx300 または Sx300 シリーズを使用している場合、このステップをスキップして下さい。



ステップ 3. イネーブルパスワードがサービス チェックボックスをそれからチェックされる『Apply』をクリックする 回復 することを確認して下さい。



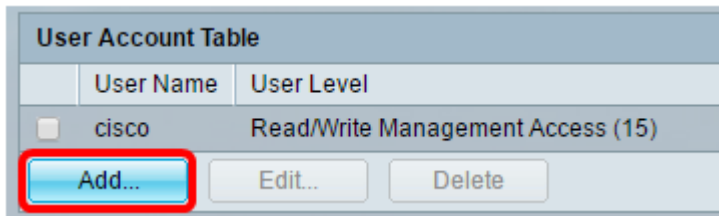
注: このサービスはデフォルトで有効になります。

ユーザアカウント 表は現在のユーザと示されています。次のオプションから選択して下さい:

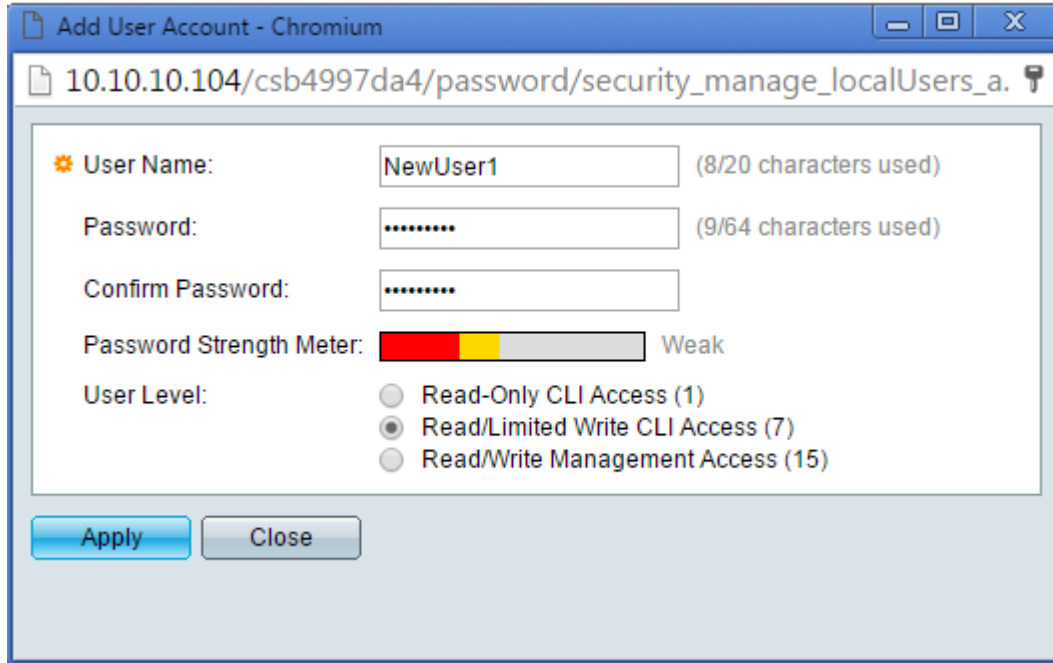
- add — 新規 ユーザ ユーザー アカウントを追加することを選択して下さい。
- 編集して下さい—既存のユーザアカウントのアクセスのパスワードかレベルを編集するか、または修正することを選択して下さい。
- delete — アクセスの水平な既存のユーザアカウントおよび対応したを削除することを選択して下さい。

ユーザアカウントを追加して下さい

ステップ 1: ユーザアカウント テーブル面積で、新規 ユーザ ユーザー アカウントを作成するために Add ボタンをクリックして下さい。



ステップ 2. *User Name* フィールドでユーザ名を入力して下さい。



ステップ 3. *Password* フィールドでユーザ名のためのパスワードを入力して下さい。パスワードのための最小限の要件は次の通りです:

- 同じユーザネームとあることができません。
- 最小の長さは英数字で構成されている 8 です。

ステップ 4. **確認** *Password* フィールドでパスワードをもう一度入力して下さい。

注: パスワード強度メーターは入力されたパスワードのセキュリティ強度を表示する。

ステップ 5 ユーザー レベル エリアで、ユーザに提供される必要があるアクセスのレベルに基づいて appropriate オプション ボタンをクリックして下さい。

- 読み取り専用 CLI アクセス—ユーザは Command Line Interface (CLI) コマンドにアクセスできます。ユーザはグラフィカル ユーザ インターフェイス (GUI) にアクセスするか、またはデバイスコンフィギュレーションを変更できません。
- 読まれる/制限しました書きます CLI アクセス—ユーザは GUI にアクセスできませんが、デバイスコンフィギュレーションを変更できるいくつかの CLI コマンドにアクセスできます。
- 読み書き管理アクセス—ユーザは GUI にアクセスでき、デバイスを設定するアクセスできます。

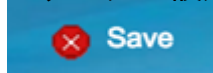
注: 読まれたこの例では/書きます CLI アクセス (7) を選択されます制限しました。

ステップ 6. 『Apply』 をクリックして下さい。ユーザアカウントは今作成されます。

User Accounts		
User Account Table		
	User Name	User Level
<input type="checkbox"/>	cisco	Read/Write Management Access (15)
<input type="checkbox"/>	NewUser1	Read/Write Management Access (15)
<input type="button" value="Add..."/> <input type="button" value="Edit..."/> <input type="button" value="Delete"/>		

ステップ 7. (オプションの) はステップを追加したいと思う各新規 ユーザ向けの 1-6 繰り返します。

ステップ 8 設定を永久に保存するために、コピー/保存設定 ページに行くか、またはページ



の上部部分でアイコンをクリックして下さい。

今うまく Cisco によって管理されるスイッチのユーザアカウントを設定する必要があります。

ユーザパスワードおよびユーザー レベルを編集して下さい

ステップ 1: ユーザアカウント 表の下で、クリックする Edit ボタンを編集したいと思うユーザ名の側のボックスをチェックして下さい。

User Accounts		
User Account Table		
	User Name	User Level
<input type="checkbox"/>	cisco	Read/Write Management Access (15)
<input checked="" type="checkbox"/>	NewUser1	Read/Write Management Access (15)
<input type="button" value="Add..."/> <input type="button" value="Edit..."/> <input type="button" value="Delete"/>		

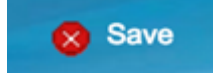
ステップ 2. Password フィールドで規定された ユーザ名のための新しいパスワードを入力して下さい。

ステップ 3.確認 Password フィールドでパスワードをもう一度入力して下さい。

ステップ 4 ユーザー レベル エリアで、ユーザに提供されるべきアクセスの新しいレベルに基づいて appropriate オプション・ ボタンをクリックして下さい。

ステップ 5. 『Apply』 をクリックして下さい。 ユーザアカウントは今修正されます。

ステップ 6 設定を永久に保存するために、コピー/保存設定 ページに行くか、またはページ



の上部部分でアイコンをクリックして下さい。

ユーザアカウントを削除して下さい

ステップ 1: ユーザアカウント テーブル面積の下で、クリックする Delete ボタンを削除したいと思うユーザの側のボックスをチェックして下さい。

User Account Table	
User Name	User Level
<input type="checkbox"/> cisco	Read/Write Management Access (15)
<input checked="" type="checkbox"/> NewUser1	Read/Limited Write CLI Access (7)

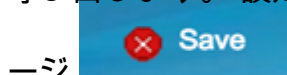
Add... Edit... Delete

ユーザアカウントは今削除されます。

User Account Table	
User Name	User Level
<input type="checkbox"/> cisco	Read/Write Management Access (15)

Add... Edit... Delete

呼び出します。 設定を永久に保存するために、コピー/保存設定 ページに行くか、またはペ



ージ の上部部分でアイコンをクリックして下さい。